

## 山形県の古木・名木 No.26

# 山楯の大櫟 (やまだてのおおけやき)

酒田市山楯字北山添63-20

小段丘の斜面に立つために根幹の境は判然としませんが、高地面の土際の幹周は8.6m、樹周10m、樹高30mあり、樹齢八百有余年と伝えられるが、樹勢は極めてさかんで、根元から湧き出る清水は、古来不老のけやき清水といわれている。

県内におけるけやきの巨樹として、昭和31年5月11日山形県指定天然記念物に指定されている。  
〔山形県森林協会〕

(案内略図)



山形県指定天然記念物  
**山楯の大櫟**  
小段丘の斜面に立つために根幹の境は判然としませんが、高地面の土際の幹周は8.6m、樹周10m、樹高30mあり、樹勢は極めてさかんで、根元から湧き出る清水は、古来不老のけやき清水といわれている。  
樹齢八百有余年と伝えられるが、樹勢は極めてさかんで、根元から湧き出る清水は、古来不老のけやき清水といわれている。  
平成六年九月吉日  
山形県教育委員会  
平田町教育委員会

【森林やまがた50号(2001年5月)記載】